



秋の中国高校野球大会で初優勝を飾り、喜ぶ倉敷商ナイン  
— どりドラパーク米子市民球場 (田村文明撮影)

秋の中国高校野球大会は3日、鳥取県のどりドラパーク米子市民球場で決勝があり、倉敷商(岡山)が9-7で鳥取城北(鳥取)を下し、創部89年目で初優勝を飾った。岡山勢の頂点は2年ぶり。(7面に関連記事)

前日の準決勝を制し、来春のセンバツ出場をほぼ確実にしていた倉敷商は1-1の三回、3長短打に3四死球を絡めて一挙6点を勝ち越した。四回にも2点を加え、相手の猛追をかわして逃げ切った。

倉敷商は各地区大会の優勝校が争う明治神宮大会(15日開幕)に中国地区代表として出場する。(岡崎創史)

倉敷商初V 秋の中国高校野球

# 倉敷商 強気で頂点

## ☆決勝

### 秋の中国高校野球

秋の中国高校野球大会最終日は3日、鳥取県のどりドラパーク米子市民球場で決勝があり、3年連続13度目出場の倉敷商(岡山2位)が鳥取城北(鳥取1位)を9-7で破り初優勝を果たした。中国地区代表として明治神宮大会(15日開幕)に出場する。(1面関連)

倉敷商は同点の三回、浅野の2点本塁打など打者一巡の猛攻で大量6点を奪った。四回にも3安打を集めて2点を加え、粘る鳥取城北を振り切った。岡山勢の優勝は2年ぶり、倉敷商は8年ぶり4度目のセンバツ出場が一層有力となった。

倉敷商は明治神宮大会の1回戦で関東地区代表の高崎健康福祉大高崎(群馬)と対戦する。



▽決勝	鳥取城北	倉敷商
打安点	20	29
①	4	10
②	4	6
③	7	0
④	0	3
⑤	0	0
⑥	0	0
⑦	0	0
⑧	0	0
⑨	0	0
計	31	27

▽決勝	鳥取城北	倉敷商
打安点	20	29
①	4	10
②	4	6
③	7	0
④	0	3
⑤	0	0
⑥	0	0
⑦	0	0
⑧	0	0
⑨	0	0
計	31	29

### 3回一挙6点 際どい勝負ものに

創部から88年。「夏の倉敷」が秋の中国王者の称号を初めて手にした。最終盤まで神経をすり減らす展開は1回戦から4試合連続。初優勝にも梶山監督は「明後も試合がある気がする」と、まだ実感が湧かないようだった。

地元1位校を種々果敢な攻撃でねじ伏せた。

象徴は三回だ。まず無死一塁から一番石川がバントのそぶりを見せ、最終盤越しの三塁打。次打者・原田の初球にすかさずスタートを切り、二ゴロの間に底を生還した。さらに加勢、2塁一塁で打席には浅野。「準決勝で打てなかったので取り戻す」。3ボールからベルト付近に来た直球を強振。弾丸ライナーを左翼席に突き刺し猛攻を締めくくった。

この日の12安打中10本はファーストスライク。相手投手が制球に苦しむ中、待球でなく強気に攻めて活路を開いた。福家、永野のリリースは相手の猛追を受けた。ただ準決勝、準決勝とは違い、ぐっと前出しの空同点までは許さなかった。今大会は4戦連続で相手と同じ安打

数実に粘り強く、際どい勝負をものに。監督の成長スピードの方が遅い。選手に追い付きたい」と就任3カ月の指揮官は笑う。

当確ランナーがもった8年ぶり4度目となるセンバツはチーム初勝利が懸かる。二枚看板が投げたゲームは練習試合を含め負け知らずだ。「最後に自分たちが勝つてほしい」とを信じて「最後」と主将原田。激戦続きの鳥取でたくましさを増したチームは、全国の強者が集う明治神宮大会でさらに勢いを付け、春の大舞台へ向かう。(岡崎創史)

3回裏、倉敷商の石川(上)が勝ち越しの三塁打、浅野が左越えに2ランを放つ— どりドラパーク米子市民球場 (田村文明撮影)

鳥取城北は河西や吉田に吉田の3ランで2点差に迫ったが、前半の大量失点が響いた。(岡崎創史)

秋の中国高校野球

秋の中国高校野球大会 倉敷商(岡山2位)が20日、鳥取県の11年以來となる決勝進出を決め、米子の市民球場で準決勝が行われ、3年連続15度目出場した。2年連続7度目出場

# 倉敷商 センバツ 視界

の創志学園(岡山1位)は敗退した。倉敷商は同点の延長10回2死満塁、原田が走者一掃となる左越え三塁打を打ち、新庄(広島1位)を7-4で下した。創志学園は五回に大量6点を奪われ、鳥取城北(鳥取1位)に6-13の七回コールドで敗れた。最終日の3日は午前10時から倉敷商-鳥取城北の決勝が同球場であり、▽本塁打 杉井、▽

大会屈指の左腕を打ち砕くから指揮を執る福山監督のさなかつた。三塁上で激した。倉敷商は延長十一回2死下、アグレッシブさを加味して勝負を突き上げ「人生で満塁、主将原田の左翼を襲った伝説が、春の聖地へ一番幸せな時間」を表現した大飛球で勝負を決めた。新庄と近づいた。



【倉敷商-新庄】延長11回表倉敷商2死満塁、原田が左越えに走者一掃の三塁打を打ち、7-4とする。市民球場(田村文明撮影)

## 延長11回 主将原田が決勝打

9番がつなぎ、決勝打をお構いなしに、一回は無死二塁で原田が中前に先制打、三回は無死一、二塁で原田が三振に倒れたが、4番福島の中前2点打でカバーした。

「本日はこつこつ行きたいけど、それを押しつけて長打力を失わせたくない」と福山監督。夏の岡山大会決勝は、再三走者を二塁に進めるも前進守備の外野を打球が越えず敗れた。以降はロングティーを増やし、選手は「しっかりと振る力」を引き出してきたという。

準決勝の出発前、打線の援護に恵まれず甲子園に届かなかった昨年の主戦引地(幸大)がナインを激励。木村と安井の両3年生左腕は左投手対策として打撃投手を務めてくれた。

「先輩の分まで勝ちたいと思った」と福島。あと一歩の壁をついに破り、8年ぶりの甲子園をほぼ確実にした。

▽三塁打 原田  
【評】倉敷商が激闘を制した。4-4の延長10回、津田と山本が低めの変化球を見極めて四球で好機をつくり、2死満塁から原田の左越え三塁打で3点を勝ち越した。一回は原田が先制の中前打、三回には福島が2点適時打、終盤に追い付かれたが、序盤から試合を優位に進めた。左腕永野が六回からの6イニングを2点に抑え、バックは無失策でもり立てた。新庄は八回、下が起死回生の同点2ランを放ったが、1年生左腕秋山が力尽きた。(岡崎創史)

倉敷商	石原	福島	津田	山本	山本	計	新庄	大瀬	野	花	杉	明	伊	栗	計
点	2	0	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
安打	6	5	4	4	5	3	5	0	3	2	4	1	2	4	11
打点	5	4	4	5	3	5	0	3	2	4	1	2	4	11	7
三振	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
四球	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
犠打	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
盗塁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
失誤	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総得点	4	5	2	4	0	8	2	4	5	2	4	0	8	2	4
三振	8	3	0	0	2	7	1	3	0	0	2	7	1	3	0

秋の中国高校野球あす準決勝

# 令和初の「春」へ正念場

準決勝に向け、実戦練習に取り組む創志学園ナイン＝創志学園が坂グラウンド



秋の中国高校野球大会は2日、鳥取県のどらドームで、鳥取県のとらドームラパーク米子市民球場で準決勝2試合が行われ、岡山勢は創志学園が鳥取城北、倉敷商が新庄と対戦する。来春センバツの中国地区の一般選考枠は2・5。岡山から2校が4強入りするのは9年ぶり、勝てば令和初の春の甲子園切符がほぼ確実となる。

創志学園 鳥取城北は昨年の1回戦と同カード。投手力と守備力で創志学園が優位に立つが、鳥取城北は打線が充実し、侮れない。

創志学園はエース石腕の三方が2試合15回で1失点、ただ岡山県大会は既に8を数える。制球は既に8を数える。制球に気を付け、中軸の河西、吉田の前に走者をためなことが肝要だ。

捕手池田、遊撃森田が安定する守備陣は無失策。昨年の準決勝は終盤

## 創志 投手力と守備力優位

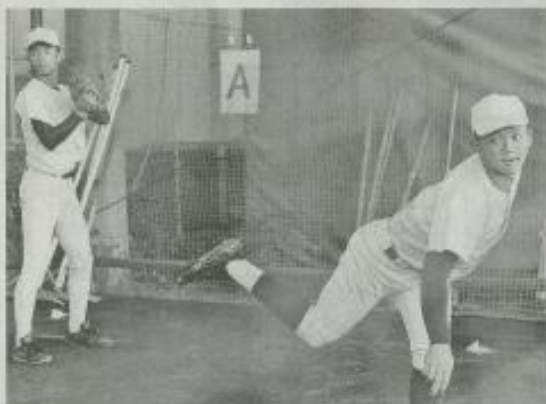
に守りが乱れて大敗し、センバツ出場を逃した。当時から主力の森田は「甲子園を意識するなど、どこよりも練習してきた」とに自信を持って戦う」と話す。

2試合で14得点の打線は上位を打つ森田と角戸が計10安打。県大会から6戦連続適時打の富田と1年生池田が4打点ずつと、得点パターンができてきている。昨年の対戦で先発した左腕阪上、まだ登板のない背番号1の松村がいる相手投手陣を小技を絡めて崩したい。

倉敷商―新庄は実力伯仲。準々決勝で終盤にはたついた両チームはもともディフェンスに自信を持つ。先制点が勝敗を大きく左右しそうだ。倉敷商は準々決勝で失点につなげた3失策の守備の立て直しで勝利への条件となる。

打線はわずか4安打だった1回戦から一転、準々決勝は長打8本を含む

## 倉敷商 先制点が勝敗を左右



好投が期待される倉敷商の福家（右）と永野＝倉敷商野球部グラウンド

17安打を放ったが、新庄は秋山、秋田の好左腕2人を擁する。1番石川が5安打、2番原田が6打点と好調だけに、福家、福島の3、4番の奮起が欠かせない。旧チームから中軸の福島は「一打席一打席を無駄にせず、み

んなの気持ちを背負って打つ」と意気込む。レギュラー全員が左打ちの新庄打線は破壊力こそないものの、要所で得点を奪い、3番下、8番ながら勝負強い賀谷には特に注意が必要だ。倉敷商は1回戦で14奪三振完

### 組み合わせ

鳥取城北(鳥取1位)	3		
南陽工(山口3位)	2	9	
平田(鳥取2位)	2	2	
尾道商(広島2位)	0	2日 10:00	
豊浦(山口1位)	4		
出雲西(鳥取3位)	5	1	
倉吉東(鳥取4位)	0	5	
創志学園(岡山1位)	9	3日 10:00	?
矢上(鳥取1位)	6		
進(広島3位)	3	9	
境(鳥取2位)	0	10	
倉敷商(岡山2位)	2	2日 12:30	
山陽(岡山3位)	5		
高川学園(山口2位)	7	4	
八頭(鳥取3位)	1	5	
新庄(広島1位)	3		

【注】会場はど5ドームラパーク米子市民球場

### さんデジで試合結果速報

電子版「山陽新聞デジタル」(愛称・さんデジ)で、秋の中国高校野球大会の岡山県勢の試合結果を速報します。

さんデジ

封じた右の福家が流れをつくり、左のエース永野につなぐ必勝リレーに持ち込みたい。

現在と同じ16校が参加するようになった1999年以降、岡山勢2校が4強に残ったことは4度(2000、03、05、10年)あり、センバツ切符を逃したことはない。うち3度は県勢同士による決勝となり、2校出場を果たしている。(岡崎創史)

☆準々決勝

# 倉敷商 延長制し4強



【矢上一倉敷商】延長10回表倉敷商無死一、二塁、原田が左越え本塁打を放ち、9-6と勝ち越す。捕手高村=コカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク野球場（森川進豪撮影）

丸で戦い抜く、  
球で戦い抜く、  
泥ハグハグ  
と原田。2012年夏以来  
となる聖地へ、泥ハグハグ  
丸で戦い抜く、  
球で戦い抜く、  
泥ハグハグ

(岡崎創史)

## 3時間23分の激闘 打ち勝つ

「うしきは全くと言っていいほど発揮できなかった。一回無死満塁、六回無死、三塁の絶好機を逃し、守備陣が犯した3失策は失点に直結。それでも倉敷商は攻守のほころびを猛打で補った。3時間23分の激闘を制し、倉敷商が両チーム合わせて34安打を放ち、矢上は倉敷商を制した。投手は原田、原田、浅野、石川、福家、日野、森、水野

【評】倉敷商が両チーム合わせて34安打を放ち、矢上は倉敷商を制した。投手は原田、原田、浅野、石川、福家、日野、森、水野

矢上は倉敷商を制した。投手は原田、原田、浅野、石川、福家、日野、森、水野

二塁打などで逆転し、延長10回は原田が左越えに3点本塁打。十一回は2死三塁から石川の内野安打で決勝点を挙げた。3失策がいずれも失点に絡み、五回途中から登板し

（岡崎創史）

### 秋の中国高校野球

秋の中国高校野球大会 倉敷商は十一回、石川の遊撃内野安打で決勝点を奪い、両チーム計34安打の打撃戦を制した。新野球場で準々決勝残り2試合が行われ、3年連続優勝(山口2位)を5-4で破った。

15度目出場の大倉敷商(岡山2位)は延長十一回、10-9で矢上(島根1位)を下し、6年ぶりの4強入りを決めた。

新庄(午後0時半)の準決勝2試合がある。

倉敷商	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0
矢上	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0
3回											
延長十一回											

本塁打 原田  
一塁打 浅野、石川、福家、日野、森、水野

倉敷商	1	1	0	0	0	0	1	0	0	1	0
矢上	4	3	1	1	2	2	2	1	0	0	0
計											
倉敷商	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7
矢上	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1

倉敷商 47 31 31 31  
矢上 69 30 11 61

倉敷商	4	7	3	1	3	1	3	1	3	1	3
矢上	6	9	3	0	1	1	6	1	6	1	1

倉敷商 47 31 31 31  
矢上 69 30 11 61

# 倉敷商“鬼門”初戦突破

## 秋の中国高校野球

秋の中国高校野球大会（鳥取2位）と2年連続7度目出陣の倉敷商（岡山2位）が、鳥取県立鳥取高等学校の創志学園（岡山1位）と2年連続10度目の対戦となった。3年連続15度目の対戦となった。倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

▽1回戦  
倉敷商 0010000100002  
創志学園 0000000000000

▽本塁打 茂野  
▽二塁打 石川

【評】倉敷商は右腕福家を背負った四回2死一、三塁打が効いた。

倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

倉敷商は右腕福家が14三振を奪い、4安打を奪った。試合は4回終了時点で、倉敷商が4安打で完封した。

## 三塁手兼任・福家 快投14K完封



14三振を奪い、4安打を奪った倉敷商の福家。コカ・コーラポトラーズジャパンスポーツパーク野球場（森川進撮影）

過去2年、主導権を握りながら逆転負けした中国大会の初戦、自慢の打線は時折小雨が降る空に、次々と飛球を打ち上げ、4安打に終わった。この日の倉敷商に暗雲は立ち込めなかった。鬼門突破の立役者は「記憶のない」という14奪三振の快投を見せた三塁手兼任の福家だ。

県大会ではエース左腕永野への継投が勝ちパターンだった。「福家は試合をつくってくられる。粘って永野につなげたらと思っていたら、予想以上の投球だった」。中国大会初勝利の堀山監督にとっても、うれしい誤算だ。

186センチと球に角度はないものの、ボールの高さを間違えることはほとんどない。130センチの直球と変化球を低めに制球し、先頭から7者連続三振と圧巻の立ち上がり。二塁を踏まれたのは四回だけで、六回以降は完璧に抑えた。

105球の完封劇は、2年前の大会で引地（現楽天）とバッテリーを組んだ兄・健太さんの無念を晴らす1勝でもある。ただ「満足はしていない」。浮いた球が数球あったのがその理由という。

今から30年前の平成元年、準優勝して翌年のセンバツ出場につなげた中国大会も鳥取県催された。「この夏で退任した前監督の森光先生と3年生を中子園に連れて行く」。令和初となる春の聖地へ、背番号5がけん引役となる。（岡崎創史）

選手	打点	安打	失点
倉敷商	4	4	0
創志学園	0	0	4

選手	打点	安打	失点
倉敷商	4	4	0
創志学園	0	0	4

# ☆出場校紹介記事

## 組み合わせ

鳥取城北(鳥取1位)	25日 10:00	}
南陽工(山口3位)	27日 10:00	
平田(鳥取2位)	25日 12:30	
尾道商(広島2位)	11月2日 10:00	
豊浦(山口1位)	26日 10:00	
出雲西(鳥取3位)	27日 12:30	
倉吉東(鳥取4位)	26日 12:30	
創志学園(岡山1位)	11月3日 10:00	
矢上(鳥取1位)	25日 10:00 コ	
盈進(広島3位)	27日 10:00 コ	
境(鳥取2位)	25日 12:30 コ	}
倉敷商(岡山2位)	11月2日 12:30	
山陽(岡山3位)	26日 10:00 コ	
高川学園(山口2位)	27日 12:30 コ	
八頭(鳥取3位)	26日 12:30 コ	
新庄(広島1位)		

【注】コはコカ・コーラポトラスジャパンスポーツパーク野球場、他はどらパーク米子市民球場

## 秋の中国高校野球 出場校の横顔

①

来春のセンバツの重要な選考資料となる秋の中国高校野球大会は25日、鳥取県のどらパーク米子市民球場などで開幕する。各県大会を突破した16校(開催県の鳥取4校、他県各3校)が11月3日までの計5日間、トーナメントで争う。出場校を2回に分けて紹介する。(岡崎創史、片岡尚也)



中国大会に向け、練習試合で調整する創志学園  
ナイン。創志学園赤坂グラウンド

### 山陽

岡山3位、2年ぶり3度目

強打者が並ぶ打線はチーム打率3割7分8厘(38試合)。淡泊さの半面、つぼにはまったときの破壊力は大会でも指折りだ。打率5割に迫る1番久戸翔が起点となり、左の好打者・日向、6本塁打の漁府、26打点の高橋の中軸がかえす。下位や控えも長打力を移める。遊撃森原を中心に1試合平均0・6失策と、近年では最も守備力が高い。伸び盛りの1年生右腕大嶺は球威があり、丁寧に低めを突く軟投派左腕久山の復調が待たれる。

### 強打者並ぶ打線

### 倉敷商

岡山2位、3年連続15度目

状況に応じて硬軟自在の攻撃を見せる打線はチーム打率3割8分5厘(36試合)。46打点の福島、俊足強打の石川、シユアな打撃が光る原田ら4割打者を6人そろえ、小技の精度も高い。投手陣は右の福家から左の永野につながるが必勝リレー。三塁兼任の福家は制球力があり、テンポの良い投球で流れを生む。防壁率0・87(投球回52)の永野は直曲球が切れる。今夏の岡山大会準優勝メンバーの遊撃原田、中堅福島を軸に守備も堅い。

### 硬軟自在の攻撃

### 創志学園

岡山1位、2年連続7度目

投打にハイレベルにまとまる。ゲームメイクに優れるエース右腕三方は防壁率1・31(投球回102回%)。最速140km/hの球速に加え、185cmの長身から投げ下ろすボールの角度が魅力だ。練習試合を含む53試合でチーム打率3割6分9厘の打線は好機で曇り掛ける。左の場合にはチームトップの6本塁打、49打点をマークし、パワーがある富田は県大会全4試合で適時打を放った。経験豊富な森田、1年生の山岡と池田も頼りになる。

### 投打に高レベル

☆組合せ記事

秋の中国高校野球(25日開幕) 組み合わせ決まる

来春のセンバツの重要な選考資料となる秋の中国高校野球大会の組み合わせが18日、別表の通り決まった。5県から16校(開催県の鳥取4校、他県各3校)が参加し、25、27日、11月2、3日に鳥取県のどらドラパーク米子市民球場などで行われる。

岡山県大会を制した創志学園と準優勝の倉敷商を軸に広島1位の新庄、高川学園(山口2位)が優勝争いに絡みそう。鳥取城北(鳥取1位)、山陽(岡山3位)も力はある。

投打のバランスが良い創志学園は練習試合を含む53試合のチーム打率が8割6分9厘。中軸の場合と富田で計95打点を稼ぐ。エース右腕の三方は185センチの長身から角度のあるボールを投げ、防御率1.31(投球回102回)。同じブロックの豊浦(山口1位)はクリーンアップが強力だ。

倉敷商はチーム打率3割8分5厘(36試合)。4本塁打の石川、小技の利く原田ら4割打者が6人おり、永野、福家の左右一校看板も安定。1年生主体の盛進(広島3位)は打率5割4分5厘、17盗塁の1番大久保が攻撃の起点で、矢上(鳥根1位)は県大

創志、倉敷商 V 争いの軸

組み合わせ



山陽打線の復調が鍵

会6試合で5失点の守りに自信を持つ。山陽のブロックは難敵ぞろい。高川学園は二遊間の升野、大内ら今春の中国大会準優勝メンバーが多く残る。新庄は最速140km/h超の左腕秋田(岡山・金光中出)を擁し、左打者9人の打線はチーム打率4割1厘(40試合)。センバツの中国地区の一般選考枠は同3割7分8厘(38試合)の山陽も4番池府、5番高橋で計11本塁打と長打試合内容も問われる。(岡崎創史)

力はある。県大会で低調だった打線が復調し、打ち合いに持ち込めば勝機は広がる。最後のブロックは5年連続出場の高川学園、192センチ、102キロのスラッガー松井が引っ張る尾道商(広島2位)あたりの争いか。

【注】コはコカ・コーラボトラーズジャパンスポーツパーク野球場、他はどらドラパーク米子市民球場